

様式第 49 号の 1 （法第 348 条第 2 項第 5 号）

門真市長 宮本 一孝 様

所有者 住所

申告日を記入

（郵送の場合は発送日）

年 月 日

必ず所有者本人の住所・氏名・

電話番号を記入

共有の場合は全員分を記入

（法人の場合は法人名）

氏名（自署）

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

※法人の場合は、記名押印してください。

※共有名義の場合は、連名で自署または記名押印してください。

電話

個人番号又は法人番号

↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし、ここから記載してください

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

法人についても、記名押印で、実印は不要。

土地非課税申告書

下記の土地の（全部・一部）につきましては、通行についてなんら制約を設けず、広く不特定多数の利用に供されている道路であり、地方税法第 348 条第 2 項第 5 号に該当するため、土地非課税の申告をします。

記

登記地目・登記地積を記入

1. 申告物件

土地の所在	地 番	地目	物件地積（㎡）		非課税地積（㎡）	
〇〇町	〇〇〇－〇	宅地	100	00		

全ての項目を確認し、使用状況に問題なければ全ての□に✓を入れる

使用図、付近見取り図等
のとおり
使用状況

この土地について、「公共の用に供する道路」に該当するとして申告した使用状況等は、次のとおりです。

- ☒ 他人に有料で貸し付けたり、使用料等の徴収は行っていない。
- ☒ 時間的に通行を禁止し、若しくは制限を行っていない。また、（板等）を設置していない。
- ☒ 門扉、柵又はこれに類する通行止めの障害物はない。
- ☒ 通行の制限、若しくは妨げになる障害物（ブロック等）はない。
- ☒ 物資集積場、車輛置場、荷さばき場、物品販売場、植木鉢置場等として使用していない。

道路部分の面積を測量している場合は記入

測量していない場合は記入不要

（記入されている場合でも、実地調査により認定する非課税地積が異なる場合があります）

4. その他

以上のとおり相違ありません。

- ・上記申告内容に相違がある場合、もしくは相違ある行為を行った場合には、課税されても異議ありません。
- ・上記申告により、間口・奥行、補正率等の計算に影響を与え、税額変更が生じても異議ありません。

（備考）「個人番号又は法人番号」欄には、申告者が個人の場合は個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第 2 条第 5 項に規定する個人番号をいう。）を記載し、法人の場合には法人番号（同条第 15 項に規定する法人番号をいう。）を記載してください（個人番号又は法人番号を有しない者は除く）。